

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	兵庫県
取組市町村名 取組団体・企業名	兵庫県立吉川高等学校 三木市いずみ会、加東健康福祉事務所
取組の名称	① おにぎらずコンテスト ② いずみ会による調理実習
実施時期	平成 30 年 10 月 2 日（火）、10 月 26 日（金）
取組内容	対象は吉川高校の 2 先生 117 名、3 年生のフードデザイン選択者 15 名です。 ① 自分で朝ご飯が作れるようになる調理実習をおこないます。 朝食抜きの生徒が多い中、自分で朝ご飯を作れるようにというコンセプトで実施。夏休みの課題で考案してきたおにぎらずの中から班ごとの代表レシピを決め、様々な食材を使用したおにぎらずを作った後、各班のプレゼンを行い、コンテストを行いました。 ② バランスの良いお弁当 簡単トンカツ、ニンジンしりしり、ピーマンのウィンナーキッシュ、ヒジキのサラダ、小松菜のごま酢和え を作りました。主食：主菜：副菜＝3：1：2 のバランスでお弁当箱に詰め、たくさんの種類の野菜を彩りよく撮ることができました。 ①  ② 

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	兵庫県
取組市町村名 取組団体・企業名	宍粟市 健康福祉部 保健福祉課、一宮保健福祉課、波賀保健福祉課、千種保健福祉課
取組の名称	平成 30 年度 宍粟市食育講演会 自然に学ぶ～身近なハーブの利用方法～
実施時期	平成 30 年 10 月 5 日（金）
取組内容	   株式会社 香寺ハーブガーデン 代表取締役社長 福岡譲一さんをお招きし、食育講演会を実施しました。 過疎化がすすむ農村で、地域おこしをして、自然の中や人の生活の中で不思議に感じたことに目をむけ研究をし、高付加価値化し人や地域に還元する、ハーブを媒体として自然と人、人と人とのかかわりを考えた事業展開は、日本の良き文化、食習慣などの伝承、過疎地域の活性化などヒントとなる考え方のお話が拝聴できました。質疑応答の際には参加者はハーブの楽しみ方や、野生動物の被害から野菜を守るハーブはあるのかなど、日ごろの生活の中でのハーブの利用方法など熱心に質問され、お答えいただきました。参加されたみなさんは、食について考えるきっかけとなりました。

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	兵庫県
取組市町村名 取組団体・企業名	温泉小学校 但馬水産事務所、浜坂漁業協同組合、新温泉町町役場農林水産課
取組の名称	水産物を活用した食育体験活動
実施時期	平成 30 年 10 月 13 日（金）
取組内容	温泉小学校の 3 年生 31 名、保護者 14 名を対象に行いました。 目的…地域で採れる海産物や、地域に伝わる郷土料理を知り、 ふるさとのよさを感じました。 内容…（１）浜坂の水産業の様子についての学習 （２）赤イカの解体、刺身作り （３）赤エビ、白バイ、赤イカ、ホタルイカを使って調理 （４）漁業協同組合の方、保護者と会食 ・刺身・餃子・お汁・サラダ・おにぎらず （５）アンケート （６）後片付け  

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	兵庫県
取組市町村名 取組団体・企業名	由良保育所
取組の名称	芋ほり
実施時期	平成 30 年 10 月 26 日（金）
取組内容	由良保育所全園児 59 名で行いました。 春に自分で植えたさつま芋の苗を収穫する日です。週の始めから「天気具合を見て芋ほりしようね」と心待ちにしていたのに朝に雨が強く「あれ、今日も芋ほりできらんのちゃう・・・」となるばかりで、「今日こそは！」の気持ちが例年より膨らんでいました。毎日「芋もお茶ほしいでなあ」と擬人化し水やりし、草が生えてくると「お芋に栄養いかなあ」と抜き、植えてすぐのよれよれの葉っぱを見て「なんか元気ないなあ」と心配し、ピンと立ってくると「良かった元気になったわ」と安心し、毎日よく見て気にかける様子が見られました。 掘り方を説明していると「前もそう言うってたなあ」「優しく土のけらなスコップあたったら痛いもんなあ」とお芋をいたわる優しい表現に心が温かくなりました。ツルも葉っぱもついたまま掘るので引っ張ると一緒に持ち上がり豪快で爽快です。芋づる式に出てくるわけではなく切れます。「あれ！イモどこよ？」と土に近づきツルの抜けあとをたどってじっと見つけ掘ります。「あった！」と引っ張りますがつかみにくく、でも説明を聞いていたので周りの土を優しくのけます。芋をつかんでユラユラ揺する年上の子の様子を見て真似してポコッと抜けると「やったー！イモあった！」「めっちゃおっきい」「これは赤ちゃんみたいにちっちゃいわ」「枝豆みたいな形やで」と思いを言葉に表現し、物の大小にも気付き、想像力豊かに、対話を楽しみます。そんな様子を見て小さいお友だちもそこらじゅうを意欲的に掘りました。葉っぱで遊びます。大縄跳び・縄跳び・綱引き・服・冠・ベルト・葉っぱのかたまりを犬に見立て犬の散歩・・・などなど想像の翼をどんどん広げ、対話も深まり、協調性も育まれる中で運動遊びも充実しました。小さい子ども達もいきいき遊び込むお兄ちゃんたちの言動をじっと見て同じように綱引きに参加します。（憧れは成長につながります）「まだちっちゃいからこけるかもしれない、そっとひっぱりな」と教えていました。「手黒なった」と芋の汁がつくことも経験。「お風呂入ったらとれるで」と去年教えてもらった対策を年下の子に伝えます。異年齢児の自然な交流から生まれる協同性の深まりは育所ならではの事です。 いっぱい遊んだらお片付。玉入れ風葉っぱ集め競争。袋をもって「いっぱいになれるかな」と先生が走り回ると喜んで追いかけてゲーム感覚であつという間に園庭がピカピカになりました。自分たちで全てに関わって達成感抜群の芋ほり。クッキングでは、いずみ会さんと一緒にさつま芋の茶巾を計画しています。給食にも様々なメニューで登場します。自分たちで作ると一層おいしいです。こんな経験を積み重ね、食べる事が大好きな大人に成長してほしいです。
	